

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東大和市役所			代表者名	和地 仁美
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	政策経営部広報プロモーション課	連絡先電話番号	042-563-2111
担当者役職	プロモーション係長	担当者氏名	横山太一	連絡先E-mail	
住所	2078585 東京都東大和市3-930				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号			

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	情報発信ありかたの見直し
概要	広報ありかたの見直し及びそれに伴うシビックプライドの醸成に関するICTの活用について、助言をいただきたい。		
支援を求める分野	ICT活用広報 その他		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻		
	令和6年12月6日	支援・助言	9時00分	11時00分	
				活動時間(分)	120

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	市役所の内情を熟知されており、市役所職員の立場に立った視点でご助言いただけた。
アドバイザーへの要望事項	

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】			合計人数	4人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・広報紙リニューアルに伴うSNS等の活用について リニューアルに関する考え方 効果的な情報発信方法
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・広報紙リニューアルに伴うSNS等の活用について リニューアルによって、より市民に伝わる広報紙の実現 SNSと広報紙の使い分けのに関する考え方の習得

<p>アドバイザーに支援を受けた内容</p> <p>(具体的にご記入下さい)</p>	<p>以下のとおり、ご助言いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙におけるターゲットニング 広報紙を全ての市民に向けたものとして、作成せず、どのような属性に見せたいかを考える。極端にいえば、広報紙においてPUSHメディアとなり得るのは、表紙のみ、表紙の制作においては、〇月号の広報紙は、「誰に読んでほしいのか」というターゲットをきちんと明確化したうえで、制作する必要がある。</li> <li>・紙面減による情報発信 広報紙がPUSHメディアとして機能すれば、情報の全てを広報紙内で、伝える必要はなく、HP等のPULLメディアで伝えれば良い。また、情報が溢れている現代では「周知」とすべての人に伝えるよりもセグメントに分けた「必要な人に必要な情報だけ」という伝え方が、重要。このことにおいては、LINEを積極的に活用し、対応することが、現時点では、最善策といえる。併せて高齢者に対しては、携帯の3大キャリアの店舗などに協力を依頼し、LINE講座等を積極的に実施してもらう等をするとう効果的である。</li> <li>・インターネットプロモーションについて 職員の広報力（SNSの使い方や記事の書き方等）を高めるのは、なかなか難しいところであるが、民間だと金銭的なインセンティブを付与することが一般的。市役所ではそういったことは難しいため、「ほめる」というインセンティブが有効なのではないかと考えられる。</li> <li>・リニューアル後の市民記者記事の取扱について 紙面減に伴い、市民記者の記事の削減等があると思うが、「舞台を変える」「関わり方を変える」という方法で、市民記者の取組み自体をなくすというのは得策ではないと考える。 舞台を変えるというのは、広報紙には、二次元コードのみ載せて、記事はホームページなどに掲載するという。また、関わり方を変えるというのは、特集記事の製作に協力してもらうということなどが考えられる。</li> </ul>			
<p>支援を受け改善又は解決された内容</p> <p>(具体的にご記入下さい)</p>	<p>来年度の広報紙リニューアルに向け、庁内では、手探りであったが、多くのヒントを得ることができた。</p>			
<p>具体的な成果物</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p>	<p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない現時点ではない。</p>		
<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容</p> <p>(具体的にご記入ください)</p>	<p>特にないが、今後検討していく中で、不明な点や課題が生じた点などを次回アドバイスいただくこととした。</p>			
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>助言・支援のため</p>			
<p>4-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい</p>	<p>②次年度に予算化を図り推進する 令和8年1月に広報紙をリニューアル予定</p>		
<p>4-4. 事業の最終的な目指す姿</p>	<p>次のことにより、これまで市民に届けきれていなかった市の魅力を届けられるようになり、シビックプライド醸成またそれに伴い市民の地域への参加意欲や感謝意欲が向上されることにより、市民全体としての居住満足度及び生活における幸福度が向上することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「市報東やまと」のリニューアル及びSNSの活用方法の見直し等によって、老若男女問わず、市民の方が容易に情報収集できるような情報発信を実施する。</li> <li>・シティプロモーションにおける市民や市内事業者を巻き込んでの市の魅力発信に関する考え方や手法の習得</li> </ul>			
<p>5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可</p> <table border="1" data-bbox="137 1682 756 1718"> <tr> <td data-bbox="137 1682 296 1718">掲載許可</td> <td data-bbox="301 1682 756 1718"><input type="radio"/>掲載可</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;"><a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a></p>			掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可			
<p style="text-align: center; color: red;">なおくその他&gt;を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>				

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

